

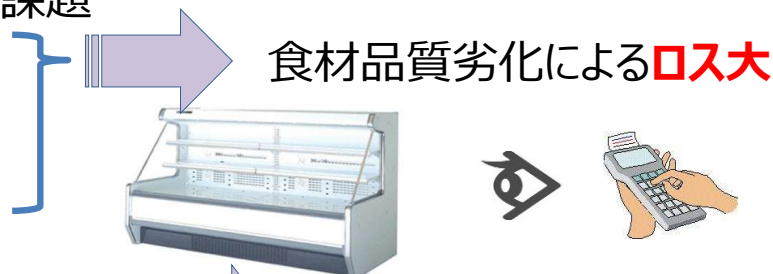
## 冷ケース等の温度遠隔監視

### 現状

一般的に冷蔵・冷凍庫の温度は、冷気の吹き出し口の温度がインジケータに表示されます。そのため冷蔵・冷凍庫内の食材の温度とは異なります。

#### 1. 冷蔵庫等の温度管理室(施設)の課題

- (1) パッキンの劣化
- (2) 扉の解放に気付かない
- (3) 冷蔵庫内の食材温度が不明



#### 2. スタッフの負担

- (1) 人手による1日数回手書き温度計測 → 担当者・管理者の**負担大**

### 課題解決

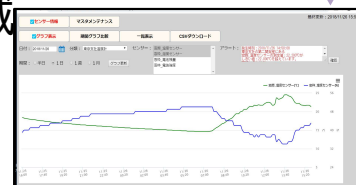
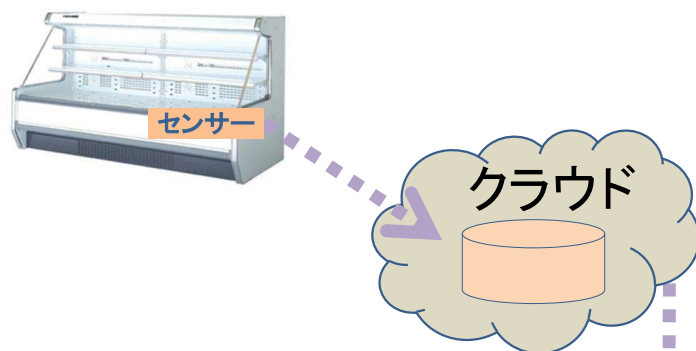
### スマートIoTサービス活用

#### 1. 食材の安全

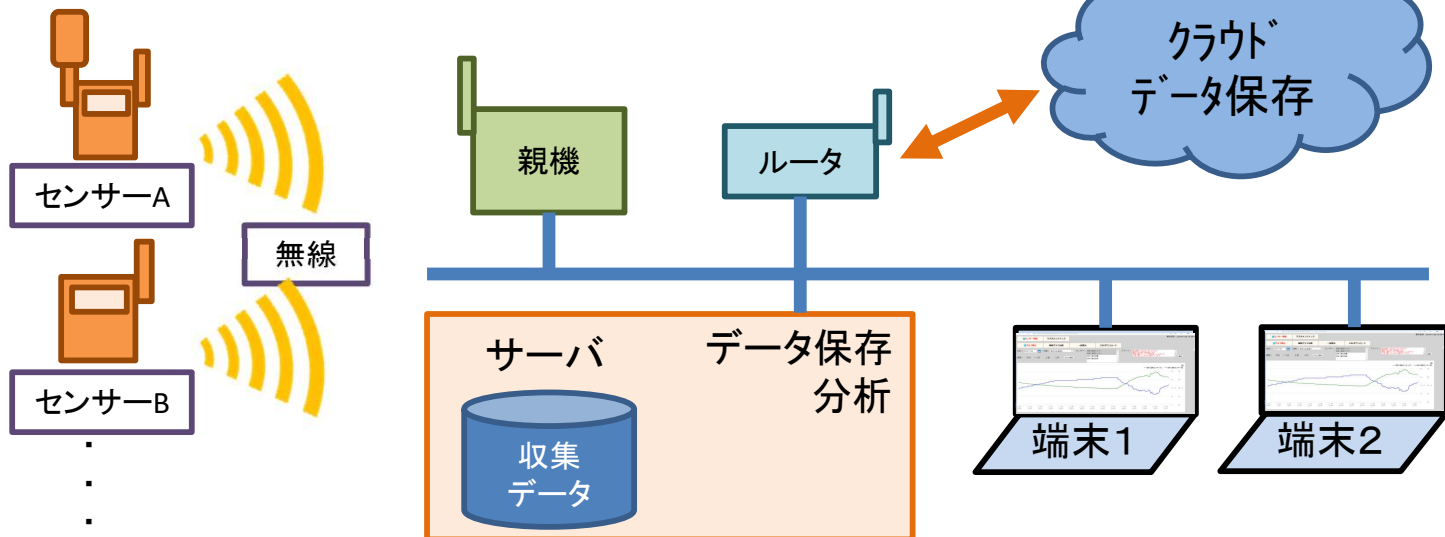
- (1) 人的ミスによる食品事故を防止する事で、ブランド毀損リスク回避
- (2) HACCP等の運用に応じた温度記録表への直接連携が可能  
(ガイドラインに準拠)
- (3) 食材(原材料、加工済品含む)の廃棄ロスの低減  
(適正な温度管理の結果として、廃棄ロスの低減化)

#### 2. 人手作業の負担軽減

- (1) 自動で定期的(10分間隔)に温度計測・記録により人手作業の負担軽減
- (2) 人手では気が付かない温度異常を、自動で検知、記録、通報



## 導入環境



### ■ 特長:

- ①: 既設のクラウドを利用することで、早期導入(1ヶ月程度)可能
- ②: 収集データは見える化に加え、異常時通報や、空調システムの制御に活用可能

### ■ 機能

- ①: 収集データのグラフ表示  
表示期間: 半日 / 日 / 週 / 月  
データ収集間隔は標準で10分(設定変更可能)  
複数のセンサー情報を同一グラフ上に表示可能  
(センサー情報は5つまで表示可能)  
閾値もグラフ内に表示可能(1センサー表示時のみ)
- ②: アラートの表示(グラフに画面に常時表示)
- ③: 設定アラートに対してメール送信可能
- ④: 日付設定でデータ抽出可能
- ⑤: データを表形式で表示可能

## サービス導入・稼働までの流れ



## 費用項目

計測に必要な機器の販売及び測定データの管理、異常時の監視・通報サービスの提供

- ①センサー各種(温度以外にも数多くの種類あり)
- ②データ収集サーバ、PC、ネットワーク環境
- ③i-Brain(sMos)一式
- ④センサー等設定費用 / 工事費用
- ⑤通信費 / 保守費用

【お問い合わせ】



アイコムソフト株式会社  
〒103-0001 中央区日本橋小伝馬町1-3  
日本橋ニシキビル7階  
03-6231-1987 iottokyo@icomsoft.co.jp  
<https://www.icomsoft.co.jp/>